

Goodman Coffee



[創業年] 2016年(平成28年)
[売場面積] 8.25㎡(2.5坪)
[事業従事者数] 1.0人
[営業時間] 10:00~19:00
[定休日] 木曜日

[商品構成]

・コーヒー豆	35.0%
・コーヒー	55.0%
・雑貨	10.0%

[店舗所在地] 神奈川県藤沢市片瀬 4-10-20
[URL・SNS] <https://www.goodman-coffee.com/>

[経営理念]

**美味しいコーヒーや楽しみ方を誠実に親しみやすく提供し、
お客様の笑顔と地域の発展に貢献する**

店名「Goodman Coffee」には「いつでも良い人でありたい」という思いを込めており、誠実な関係であることを心掛けている。そのためにも珈琲の品質にこだわると共に、初心者のお客さまにもコーヒーの奥深い世界を楽しんで頂けるよう、対話しやすく親しみやすい店舗にしていきたい。

また、新たなオリジナル商品を開発し続け、お客様に新たな発見や楽しみ方を提案し、時代の変化に対応しながらお客さまとの繋がりを大切にしていきたい。
そして、地域の事業者と協力し合いながら、地域の新たな魅力を創出し、地域経済の発展に貢献していく。

コーヒーで「良いひと」の輪が広がりますように

[お店の概要]

神奈川県は湘南の片瀬海岸にあるコーヒー店。店は、江ノ電の湘南海岸公園駅すぐ近くの角地の路面店。ガラス窓の「COFFEE」の文字は、通りすがりの観光客にもすぐ目に付く。

店主は、約20年間、コーヒーのフランチャイズ企業で店長や仕入を担当した。そこで培ったノウハウを基に、2016年に同店をオープンさせた。豆の仕入、コーヒー関連の雑貨などは、同社時代の卸先であった総合商社から仕入れている。店名はコーヒー

を縁に、仕入先も、客も、そして店もみんなが「良いひと」の関係でいられるようにとの意味が込められている。

コーヒー豆の販売、コーヒーのテイクアウトとすべて1人でこなす。コーヒーは初心という方にも、分かりやすい説明といっしょに好みを聞いたりできるようにレジ前は、広くオープンにしている。店舗の外に、テラス席があり、店舗外からも注文ができる。



顧客と対話しながらコーヒーを用意できるカウンターレジ



道側に面したテイクアウト用の小窓
気軽に立ち寄りやすい

【お店の経営ノウハウ】

仕入先とのネットワーク、コーヒー豆に関する知識、経営のマネージメントなど大手チェーン店時代に培った経験を活かしている。販売戦略として、地元7割、観光客3割を目標にするが、東京五輪のヨット競技の際に観光客が増えた。とくに円安の影響で海外からのインバウンドが増え、それを取り込んでいる。一度来店した顧客がもう一度買えるようにとインターネットでの販売サイトを開設。200グラムまでは、送料無料と買いやすいよう設定している。

コロナ禍でも、テイクアウトをしていたため売上影響はほとんどなかった。ひとりひとり客とのコミュニケーションを大切にする姿勢は、地元民から支持されている。

総合商社を仕入先にしているのも、コーヒー関連の雑貨をはじめ、クラフトボトルのコーヒーなど他店では手に入りづらい商品まで幅広く揃うのも、同店の強みだ。足を運んでもらい、ファンを広めることに役立っている。



厳選した様々なコーヒー豆



買いやすいようにネットでも販売



冷蔵庫で販売する
クラフトボトルコーヒー